

2026年冬 第9号

～子どもの未来に平和な坂戸を～

小川未奈子です！

# みなこ通信

坂戸市議会の  
インターネット  
中継  
(録画あり)



2025年(令和7年)  
11月26日～12月17日  
坂戸市議会12月定例会が開かれました

## 小川未奈子の 一般質問

### 質問1： 若者の定住促進対策について

**問** 高校生や大学生が市のイベントなどに参加し、企画や運営をすることについて、市の考えは？

**答** まちへの理解や愛着の醸成に繋がる有意義な機会となり、将来的な地域への貢献意欲や定住意識の向上に繋がると考える。今後も学校関係者との連携を深め、企画段階から主体的に関わることができるよう努める。

**問** 本市在住の大学生・専門学校生の人数は把握しているのか？

**答** 具体的な人数は把握していない。

**問** 学生の通学費の負担や生活実態を把握しているのか？

**答** 実態把握はしていない。

**問** 実態把握のために、SNSの活用や、QRコードでのアンケート調査を若者へ行うことについては？

**答** 現時点では考えていない。

**問** 本市から県外へ通学している大学生や専門学校生への通学定期補助制度の導入の考えは？

**答** 他自治体の動向や費用対効果等を研究する。

**問** 若者の定住促進対策についての考えは？

**答** 働く世代や子育て世代となる若者が、地域に愛着を持ちながら住み続けられる環境づくりが重要。今後も、若者が「住みたい、住み続けたい」と感じられる環境を整え、魅力あるまちづくりをし、定住促進を進めたい。

### 質問2：熱中症対策について

**問** 本市の熱中症による救急搬送の件数の推移は？

**答** 令和5年度が72件、令和6年が80件、令和7年が101件。

**問** 中学生の夏場の部活動における熱中症対策の現状は？

**答** 暑さ指数のWBGTが3.1以上の時や熱中症警戒アラートが発表されている時は、屋外や体育館での部活動を原則中止している。また、休憩をこまめに入れ日陰で休ませ、水分や塩分の補給をさせている。夏休み期間中は、開始時刻を早め、暑くなる前の時間帯に活動するなど工夫をしている部活動もある。

**問** 旧北坂戸小学校用地に整備する新たな都市公園にミスト装置を設置する考えは？

**答** ミスト装置の設置は予定していないが、水遊び場、屋根付き遊び場及び東屋を整備する計画をしている。

**問** 坂戸駅南北自由通路にミスト装置を設置する考えは？

**答** 設置場所、設置効果及び費用等を勘案し、今後研究する。

**問** 本市の今後の熱中症対策の考えは？

**答** 市民自らが熱中症予防の行動がとれるよう、広報やホームページ等による熱中症予防の周知等を進める。また、県と連携を図り、「坂戸市熱中症対策庁内調整会議」を通して情報共有を図りながら、全庁的に効果的な熱中症対策に取り組む。

発行：小川みなこと歩む会  
ホームページはこちらから

小川みなこ 坂戸

メール：m.ogawa  
@sakadoshigikai.com  
電話：070-9162-1581



私の思い

- ・坂戸市は多くの子育て支援事業があるが、高校生以上の若者への支援はまだ十分とはいえない。より多様な支援を広げる必要がある。
- ・若者が「居心地の良いまち」と感じ、「住みたい、住み続けたい」と思えるまちを創っていく事は、将来の子育て世代の増加にも繋がり、定住促進や地域活性化の観点からも重要。
- ・昨今の物価高騰や大学等の学費の増加は、大学生や専門学校生にとって大きな負担となっている。学生が希望する進路に進み、学費や交通費などの心配をする事なく勉学に集中できるよう支援することが必要。

私の思い

- ・子どもから高齢者まで、全ての方の命に関わる熱中症への対策をさらに充実させていく必要がある。
- ・子どもは体温調節機能が未発達であることや、身長が低く地面からの照り返しの影響を強く受けるため、熱中症になりやすいと言われており、登下校時などに注意が必要。
- ・高齢者の方には、訪問した際エアコン使用状況を確認し、使用を促す事も必要。
- ・夏場に公園を利用するお子さんや親御さんなどへの熱中症予防も必要。

## ○令和7年度12月定例会での議案について

【議案第70号 坂戸市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定の件】について  
反対の立場から討論を行いました。

審議結果：賛成多数で議案は可決しました。

～反対討論の内容（一部抜粋）～

「国民皆保険の根幹である国民健康保険制度を守るためには、まずは被保険者の生活を守ることが前提でなければならないと考えます。そのためには、まず国や県に対して、公費負担のさらなる拡充について働きかけるなど、市民の生活を守ることが自治体の責務であると考えます。以上の理由から、本議案に対しての反対討論といたします。」

2026年も、私らしい活動  
を続けていきます！みな  
さんの声をぜひ私へお寄  
せ下さい。一緒に坂戸市  
の未来を考えましょう

# 小川みなこ 活動報告

2025年11月7日  
タウンミーティング

2025年11月10日  
～11月11日  
下水道議会議員研修視察

2025年11月21日  
社民党北関東ブロック協議会・  
自治体議員団総会

2025年11月22日  
「食と農の未来」  
東京大学大学院特任教授  
鈴木宣弘先生の講演会にて

小川みなこ  
タウンミーティング

11月7日(金)  
10:00～11:30

会場：坂戸市入西地域交流センター  
会議室A

参加申し込み：小川みなこまで  
ご連絡下さい

～次回の予定～

2026年2月1日(日)  
14:00～15:30  
坂戸市文化施設オルモにて  
開催



子どもの未来・  
学びのフォーラム

月に1回集まって、色々なテーマ  
で話し合ったり、上映会やお話会  
などの企画を予定しています。  
気になる方は、小川みなこ又は下  
記SNSにてお問合せください♪  
次回：2026年1月20日(火)

2025年11月29日  
社民党埼玉西ブロック  
学習交流会

2025年12月6日  
みずほと語ろう憲法の話

2025年12月19日  
埼玉西部地区憲法講演会  
2025



SDP-Supporter

社民党サポーターに参加しませんか？

日頃みなさんが感じている困りごとや政治の課題について、みんなで考え  
ましょう！

社民党を応援していただける18歳以上の方はどなたでもご参加いただけ  
ます。メールやSNSで、国会や社民党のさまざまな情報をお届けします。

登録料：1,000円(初回登録料のみで、それ以降の支払いなし)



登録フォーム↑  
(クレジット以外の決済)



登録フォーム↑  
(クレジット決済)



↑子どもの未来・  
学びのフォーラム  
InstagramQRコード



X



Instagram



Facebook

YouTubeで月に1回  
程度動画配信中

坂戸社民

## ～小川みなこプロフィール～

- ・1982年 神奈川県横浜市生まれ
- ・看護師として病棟、訪問看護ステーション、高齢者デイサービスで勤務
- ・3人の子育て中
- ・2024年 坂戸市議会議員選挙初当選
- ・社民党坂戸総支部副代表、政策委員長
- ・市民団体「坂戸市政を考える会」共同代表
- ・市民団体「子どもの未来・学びのフォーラム」共同代表

## 無料法律相談

日常生活での悩みごとに、弁護士・社労士・税理士が無料で相談します(要予約)

会場：坂戸市文化施設オルモ（北坂戸駅前）

2026年1月31日(土)田中弁護士

2月28日(土)秋山弁護士

13時～14時 市民相談  
14時～15時 年金相談  
15時～17時 法律相談

詳細はこちらを  
ご覧ください→

※お問い合わせは小川みなこまで

